

ビ

ー

だ

ま

ビーだまのように、キラリと光る一冊を

2019年1月～12月に発行された本の中から、とくにおすすめの本を紹介します

<編集・発行> 富山市立図書館 富山市西町5番1号
電話 076-461-3200
令和2年4月23日発行（年1回発行）

ふみきりくん

えのもとえつこ／文 鎌田歩／絵 福音館書店



ふみきりくんは働き者。電車がくると赤い目をぴかぴかさせて、かんかんかんと音を鳴らして、遮断機を下ろします。「しばらくおまちくださいーい！」急行や特急など、たくさんの電車がふみきりくんを通っていきます。

ふみきりくんの1日を描きます。

[赤ちゃん～]

あついあつい

垂石眞子／さく 福音館書店



「あついあつい」とペンギンが涼しい場所を探して歩いています。やっと見つけた日陰は、アザラシの影。でも、アザラシだってあついです。二匹は一緒に日陰を探します。

汗を流しながら涼しい場所を探しまわる動物たちがユーモラスです。

[赤ちゃん～]

もじもじこぶくん

小野寺悦子／ぶん きくちちき／え 福音館書店

はずかしがりやのこぶたのこぶくん。アイスクリームが買いたいのにな、はずかしくて声がでません。お店の前で、もじもじしてうなだれていると、アリの買いにきていることに気がつきます。

勇気を出してアイスクリームを買ったこぶくんの表情は、誇らしさでいっぱいです。

[幼児～]



いえでをしたてるてるぼうず

にしまきかやこ／作 こぐま社



「ぼくがこんなにいいおてんきにしてあげたのに。」置いてきぼりにされたてるてるぼうずは、怒って家を飛び出しました。気持ちよく歩いているとトンビに出会います。

元気なてるてるぼうずが、新しいおうちを見つけるまでの冒険物語です。

[幼児～]

ロージーのひよこはどこ？

パット・ハッチンス／さく こみやゆう／やく 好学社



たまごから孵ったばかりのひよこが、いなくなっていました。めんどりのロージーは、あちこちひよこを探しまわります。

絵をよく見ると、ひよこはロージーのあとをちゃんとついてきています。『ロージーのおさんぽ』（偕成社 1975 年刊）の続編です。

[幼児～]

おなかがすいたよジョーンズさん！

リチャード・スキヤリー／さく 木坂涼／やく 好学社

ジョーンズさんの農場では、動物たちがタゴはんを待っています。おなかをすかせたウマはドンドン足をふみならし、ウシはカランカランとベルを鳴らします。

ジョーンズさんの帰りを待つ、農場の動物たちが色鮮やかに描かれています。



[幼児～]

リュックをしょって

村上康成／作 絵本塾出版



モリオは、お父さんと一緒にカッパやまの頂上をめざして登ります。道には、まつぼっくりや鳥の羽が落ちていました。真っ青な空には雲が流れ、鳥たちの鳴き声がひびきわたります。

緑豊かな山とそこに住む生き物たち。山登りの楽しさと自然を感じることができます。

[幼児～]

おいしいじいさん

尾崎玄一郎／作 尾崎由紀奈／作 福音館書店



おいしいの中には、さかなのおいしいじいさんが住んでいます。昼は布団を寝床にして、夜は人間がしまいこんだおもちゃや本を取り出して遊んでいるのです。

おいしいという暗い空間を使った、ちょっぴり不気味なファンタジー作品です。

[幼児～]

じゃない!

チョーヒカル／作 フレーベル館

まっくろな画面にきゅうりが1本。皮をむくと、それはきゅうりじゃなくて、バナナでした。みかんの中はトマト、イチゴの中はアサリ。

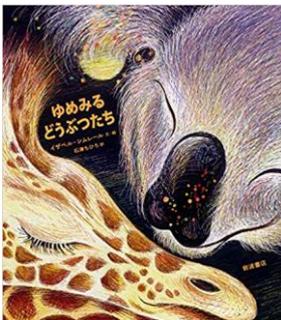
見なれた食べ物の外側に精巧に描かれた別の食べ物。見た目と中身の違いに驚かされます。食べ物の写真絵本です。



[幼児～]

ゆめみるどうぶつたち

イザベル・シムルール／文・絵 石津ちひろ／訳 岩波書店



月が輝く夜。森で、池で、草原で、海で、動物たちがぐっすり眠っています。見る夢はいろいろ。夢見る動物たちの表情は、安らぎに満ちあふれ、夜の静けさを感じます。

黒を背景に色とりどりの線が重ねられ、景色と動物が繊細に描かれています。

[幼児～]